

学校努力点について

「進んで他者と関わり、認め合うことができる児童の育成—「特別の教科 道徳」に焦点を当てて—」というテーマで、実践に取り組みます。昨年度、ペア学年活動（1・6年、2・4年、3・5年）を充実させたことで、子どもたちが関わり合う場面が多くなり、友達の良いところを見付けたり、認める声掛けをしたりするようになりました。

本年度は、多様な場面で互いを認め合い、よりよい人間関係を築くことができるようにしていきたいと考えています。教科化される道徳の授業で、多くの読み物に触れ、登場人物の心の動きを自分に照らし合わせて考えたり、体験を共有して問題解決の方法をともに考えたりすることができるようにしていきます。

年間3回ある授業参観のうち、各学級一度は道徳の授業を行う予定ですので、ご覧いただけたらと思います。

